

区分	室名 (施設・設備等)	主な用途、附属室、設備等
屋内施設 (延床面積：1,300㎡程度)	0歳児 保育室	・保育スペース：15人【規模：～18人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場 ・調乳室・沐浴室（1歳児と兼用）
	1歳児 保育室	・保育スペース：22人【規模：～25人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場
	2歳児 保育室 ★	・保育スペース：23人【規模：～26人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場
	3歳児 保育室 ★ 【2階に配置】	・保育スペース：26人【規模：～29人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場
	4歳児 保育室 【2階に配置】	・保育スペース：27人【規模：～30人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場
	5歳児 保育室 【2階に配置】	・保育スペース：27人【規模：～30人】 ・収納、児童用個別ロッカー、手洗い場
		●保育スペース：年齢毎の【規模（人数）】に下記の【基準面積】を乗じた面積以上とすること（例＞0歳児：3.3㎡×18人＝59.4㎡以上）。なお、各保育室の収納、児童用個別ロッカー、手洗い場、調乳室・沐浴室の面積は、保育スペースの面積に含めない。 【年齢別の基準面積】0・1歳児：3.30㎡／人、2～5歳児：1.98㎡／人 ●各保育室の収納：昼寝時使用のコット(各人数分)、保育用品ほかを想定。 ★2歳児保育室、3歳児保育室：各2部屋。2部屋は教員が廊下に出なくても行き来出来るようにすること。また、状況に応じて1部屋にできるようにすること（可動間仕切り等）。（※2部屋の保育スペース合計は上記の基準面積以上とする。）
	遊戯室	主に3～5歳児が利用、天井を高くした開放的な空間（お遊戯会・卒園式など保護者参加の行事でも使用）、器具庫 ★1.98㎡×2～5歳児数：103人（定員）～115人【規模】＝203.9㎡～227.7㎡⇒225㎡以上とすること（器具庫含む）。（参考＞現況：198㎡、器具庫なし）
	子育て支援室	未就園の乳幼児親子が利用。専用玄関、手洗い場、授乳室・給湯スペース。
	多目的室（※）	子育て支援室を補完する部屋（一体的な利用を想定）＜※子育て支援室に隣接して設置>、多目的トイレ1カ所（身体の不自由な方対応1基、幼児対応便座1基、オムツ交換台）。 そのほか次の用途を兼ねる：休日保育室、1・2歳児のプレイスペース（一度の利用は20人程度を想定）、職員会議スペース（収納スペース：机・イス）など。
	絵本ルーム	絵本等を落ち着いて読める専用スペース
	病後児保育室（※）	病後児を保育する専用ルーム。手洗い場、専用トイレ。 ＜※ 保健室に隣接して設置 >
	保健室	登園後、体調が悪くなった児童が過ごす（体調不良児）。手洗い場、子供用ベッド2台
	職員室	事務室、更衣スペース（一度の利用は2～3人程度を想定）、手洗い場
	相談室	保護者等の個別相談。職員休憩スペースを兼ねる（一度の利用は4人程度を想定）、給湯スペース。
	調理室	調理室、食品庫、搬入・検収室、休憩室、調理員専用トイレ。（調理の様子が見える造り） 小荷物専用昇降機（ダムウェーター、1階ダムウェーター付近に配膳用ワゴン置きスペース）
	教材庫・倉庫	
	トイレ	1・2歳児用、3・4・5歳児用【2階に配置（3歳児保育室の近くに配置）】、職員用（来客用を兼ねる【1階・2階に各々】）
	玄関、玄関ホール、廊下、階段等	玄関に手洗い場
	その他	・洗濯室 ・お散歩カート置きスペース ・各種設備の設置：放送設備(園内)、映写設備(遊戯室等)、監視カメラ(各保育室)など ・各室の窓は、安全対策(不審者、クマなど)と児童の活動のバランスを考慮(腰窓、掃き出し窓の使い分け)。 ・テラス（軒のある日当たりのよいデッキ） ・園舎玄関前は、雨・雪をしのげる屋根
屋外施設	園庭	・体を大きく動かせるグラウンド（運動会など開催）、遊具の設置（例＞ブランコ、滑り台、ジャングルジム、築山など）★1,700㎡以上とすること（参考＞現況：約1,650㎡） ・1・2歳児が外遊びをするミニ園庭★300㎡以上とすること（参考＞現況：約280㎡） ・畑（地域の方などと、様々な収穫ができる学びのミニファーム）等
	駐車場	70～75台程度（送迎用30～35台程度＜うちバリアフリー2台＞、職員用40台程度）
	通路	歩行者用アプローチ通路
	倉庫	運動会等のイベント器具、家庭用除雪機1台等を収納
	その他	手洗い場（玄関側）、足洗い場（園庭側、シャワー機能あり）、植栽等

●提案によるその他の必要諸室等があれば提案は可とする。

●「昇降機（乗用エレベーター）」「プール」は設置しない。